

再生 短信

2024/11/16 < 環世界探索紀行 > 体験 (第1日)

食は宇宙劇場へ

2024年11月16・17日の両日、記者は株式会社

MARBLING (飯

館村深谷二本木前

5-1 図画倉庫)

主催人環世界探索紀行一いつた

てファイルド

ミュージアムツアー

に参加。「4食付」と

いう食の魅力に動機づ

けされた体験記を二号

にわたり報告する。



1

第1日目正午、ズット倉庫でツアーのドアを開いたのは主催者・矢野淳・(株)MARBLING代表(写真1)。1幕はふくしま再生の会の展示・環世界への誘い。

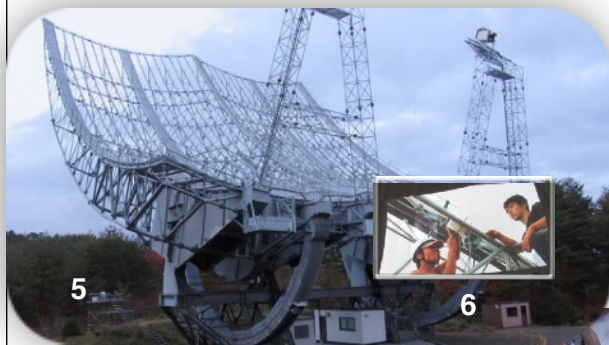


2

ここで舞台は転換して「牛の放牧場・肉のゆーとびあ」へ。山田豊・牧場主が夕食ステーキの希望部位をひとりひとりにカット(写真4)。これぞ至上の贅沢なり。



4



5



6



3

続く2幕は『田舎レストランLa Kasse』に移動。、迎

えてくれたのは料理人・佐藤雄紀(写真2)。テーブル

には前菜とバケットの

入った「季節の味覚の採集

箱」が並ぶ(写真3)。まる

で宝石箱、蓋の上にはメツ

セージカードのメニューが

載る。ジャガイモは育種

家・元一さんのイータテベ

イ。かぼちゃはとみ子さ

んのいいたて雪つ娘かぼ

ちゃ、目の前に現物。牛

肉は豊さんの経産牛、松川

浦の魚介も。頂いた料理の

数々は雄紀さんのコンセ

プト「食べたことのない味」そ

のもの。かぼちゃの隣に小

宇宙、飯館産の高級石材・

花崗岩が紅葉に映える。

陽もとつぷりと

落ちて、ステーキ

の待つ夕食会場

「民家園宴」へ。

パーには、「不死鳥の如く」

ほかの銘酒が並ぶ(写真

7)。雄紀シェフがお昼に続

く大活躍、多謝。

宿泊体験館「きこり」の



7

「秘密基地」にあ

そぶ。

温もりの中で爆睡へ。

(写真・文責/若林一平)